

平成25年度事業報告

県下の暴力団勢力は、暴対法の相次ぐ改正、暴力団排除条例の制定、警察の暴力団に対する集中取締りとこれに連動した行政、企業、各種団体の暴力団排除に向けた取組みの強化等による社会全体における暴力団排除気運の高まりにより、現在13団体約290人の勢力が確認され、減少傾向にあります。

しかしながら、福岡県の事案にみられるように、一般人を巻き添えにした抗争事件が後を絶たず、また、大阪の山口組直参組織の武器庫から、けん銃はもとよりダイナマイトや手榴弾が押収されるなど、その本質は全く変わっていないどころか、殺傷能力の高い武器を保有するなど、益々凶悪化している現状が窺えるところです。

本県でも、勢力が減少しているとはいえ、その全てが山口組傘下団体で、山口組の一極集中状況が続いています。とりわけ二代目倉心会が他の消滅した団体の残党を吸収して勢力を拡大している現象が顕著であり、予断を許さない状況といえます。

特に近年、暴力団の潜在化が顕著（勢力減少の一因とも考えられる）であり、一般人（会社）を装った共生者（社）、いわゆるグレーゾーンの者を介在させて社会・経済システムに介入し多額の資金を得ているとみられるところであります。

これら情勢から、グレーゾーンを含め、さらなる暴力排除、暴力追放に関する広報啓発活動を強化するとともに、これら人物からの不当要求やクレームの増加による、専門的知識や継続的な指導・助言が必要な暴力相談の増加、生活に困窮した暴力団からの離脱等の相談及び暴力団被害者の救済事象の増加等が予想されることから、これら事象に的確に対応していく必要があります。

| 事業名 | 実施項目 | 実施内容 | 理事長 | 専務理事 |
|------------|---|--|-----|------|
| 1 広報啓発活動事業 | (1) 暴力団員による不当な行為の予防に関する知識の普及及び思想の高揚を図るための広報啓発活動 | ア 広報啓発資料の作成、配布 ○ 不当要求防止責任者教本 (2000部) ○ 広報用カレンダー2014版 (1000部) ○ 暴追センターだより2013版 (1000部) ○ 暴追センター案内資料 (1000部) ○ 暴力団情勢と対策冊子 (1200部) ○ 企業対象暴力の現状と対策 (500部) ○ 暴力団勢力図 (2000部) ○ ポスター「暴力団追放三ない運動プラス1」(500部) ○ 条例施行2周年啓発用団扇 (3000枚) イ 広報媒体を活用した広報啓発 ○ 「二十歳の手帳（新成人配付）」への広報 ○ わかやま電鉄貴志川線時刻表への広報 ○ 和歌山バス（路線バス）へのラッピング広告 ○ テレビ和歌山、和歌山放送等を活用した広報 ○ 電光掲示板の設置（和歌山東・西署） ウ 啓発資材の整備 | ● | ○ |

| | | | |
|---------------|---------------|---|-----|
| | | <p>○ DVD「闇に潜む影」(警視庁) 「鉄の砦」(警察庁)</p> <p>エ 行政機関、各種業界・団体との連携会議出席</p> <p>○ 県防連表彰式(5/20)</p> <p>○ 和歌山弁護士会役員就任披露の会(5/21)</p> <p>○ 銀行警察連絡協会協議会(5/22)</p> <p>○ 行政書士会総会(5/25)</p> <p>○ 遊技業組合総会(5/27)</p> <p>○ 生保警察連絡協議会(5/29・8/27・1/29)</p> <p>○ 和歌山市地域安全推進員会総会(5/31)</p> <p>○ (公財)和歌山県防犯協議会連合会定時評議員会(6/4)</p> <p>○ 和歌山県J A共済事業防犯対策委員会(6/6)</p> <p>○ (一社)和歌山県産業廃棄物協会総会(6/11)</p> <p>○ 和歌山県損害保険防犯対策連絡協議会総会(6/14)</p> <p>○ 和歌山県企業防衛連絡協議会総会(7/1)</p> <p>○ 和歌山県証券警察連絡協議会総会(8/26)</p> <p>○ 安全・安心まちづくり県民大会(10/15)</p> <p>○ 和歌山県企業防衛連絡協議会担当者会議(11/15)</p> <p>○ 和歌山県銀行警察連絡協議会運営委員会(11/19)</p> <p>○ 近畿地方整備局和歌山県警察暴力団等排除連絡協議会(12/12)</p> <p>○ 相談ネットワーク和歌山担当者会議(2/28・3/5)</p> <p>オ 企業等に対する講習</p> <p>○ (一社)和歌山県建物解体協会講義(8/29)</p> <p>○ 暴力追放白浜町民大会講演(10/19)</p> <p>○ 和歌山建設機械リース業協会講義(11/22)</p> <p>カ 研修会の開催及び参加</p> <p>○ 近畿弁護士会連合会民暴研修会への参加(7/20)</p> <p>○ 公益法人セミナーへの参加(1/27)</p> <p>○ 民事介入暴力対策研修会の開催(2/25) ◎</p> <p>キ 街頭広報啓発活動 暴排条例施行2周年広報啓発(7/1 JR和歌山駅)</p> | ○ |
| | (2) 暴力追放大会の開催 | ○ 第79回民事介入暴力対策和歌山大会及び第22回暴力追放県民・市民大会を、平成25年11月1日(金)、和歌山県民文化会館大ホールにおいて、約1,500人参加により開催 | ◎ ○ |
| 2 民間の暴排活動支援事業 | (1) 組織結成の促進 | ア 宿泊施設・結婚式場暴排組織の県レベルでの結成に向けた準備 イ 不当要求防止責任者講習を活用した職域暴排組織 | ○ ○ |

| | | | | |
|--------------------|-----------------|--|--------|------------------|
| | | 結成気運の醸成 ウ 県警察、既存の地域暴排組織事務局との連携による組織の活性化の促進 | | ○ |
| | (2) 暴排事業への支援 | ア 暴力追放白浜町民大会開催に伴う助成金交付 イ 橋本市暴力団追放推進委員会に対する、橋本市コミュニティバス時刻表への暴排広告掲載助成金交付 ウ 田辺市暴力追放市民大会における臨時暴力相談所の開設 | ● ● | ○ |
| 3 相談活動事業 | (1) 相談体制の整備・強化 | ア 暴力追放相談委員の体制 ○ 常勤 2名 ○ 非常勤 26名 警察OB4名、弁護士12名、保護司5名、少年指導委員5名 ※ 体制は変更無し イ 相談体制強化に向けた嘱託職員採用の検討 | ● ● | |
| | (2) 相談活動の充実 | ア 相談受理状況 受理件数 年間115件（前年比+1件） イ 出張相談所の開設 田辺市暴力追放市民大会(10/22)会場での開設 ウ 暴力追放相談委員の知識技能の向上 ○ 全国暴力追放相談委員研修会への参加(7/17) ○ 暴力追放相談委員研修会の開催(2/14) ※ 当日大雪のため急遽中止→5月実施予定 | | ○ ○ ○ ○ |
| 4 少年に対する暴力団の影響排除活動 | (1) 影響排除活動 | ア 県内高校生からの暴排ポスター募集事業による啓発活動 イ 各種講習、会議の場における広報啓発 | | ○ ○ |
| | (2) 少年に対する教育活動 | ○ 県警、学校等と連携した教育資材（DVD等）の作成と教育の実施に向けた検討 | | ○ |
| 5 暴力団離脱者支援事業 | (1) 離脱希望者の把握と支援 | ア 各種広報媒体、講習等における離脱者支援広報、足抜け電話(423-8918)の利用促進広報の実施 イ 県警及び社会復帰アドバイザーとの連携による離脱希望者の把握と支援→離脱・社会復帰対策検討会の開催に向けた準備 | | ○ ○ |
| | (2) 社会復帰対策の | ア 県警及び社会復帰アドバイザーとの連携による離 | | ○ |

| | | | | | | | |
|-------------------|-----------------|--|---|---|---|---|---|
| | 推進 | <p>脱希望者の把握と支援→離脱・社会復帰対策検討会の開催に向けた準備</p> <p>イ 関係機関との連携→更生保護施設「端正会」との連携(2/19)</p> <p>ウ 「和歌山県暴力団離脱者等社会復帰対策協議会」の再構築に向けた準備</p> | | | ○ | ○ | |
| 6 事務所使用差止請求制度への対応 | (1) 適格センターの認定 | ○ 平成26年2月27日、国家公安委員会の決裁を受け認定 | ● | | | | |
| | (2) 規程の整備 | ○ 公益財団法人和歌山県暴力追放県民センター差止請求関係業務規定(案)、暴力団による不当な行為の防止等に関する法律第32条の4第3項に基づく民事訴訟手続き等の追行を弁護士に委託する場合における事務処理要綱(案)を策定の上、平成25年度第2回定例理事会に議案提出 | ● | | | | |
| | (3) 体制の整備 | <p>ア 検討委員会の設置</p> <p>3名体制とし平成25年度第2回定例理事会に議案提出</p> <p>イ 専門委員の選出</p> <p>弁護士2名、警察OB1名とする案で理事長決裁を受け、同理事会に報告</p> | ● | ● | | | |
| | (4) 経理基盤の充実 | <p>ア 基金の積立による経理基盤の確保</p> <p>「被害者支援積立金」11,093,560円を充当</p> <p>イ 基金の拡充</p> <p>必要に応じ基金を積み増し</p> | ● | ● | | | |
| | (5) 広報の実施 | <p>ア 県警組織犯罪対策課と連携したマスコミ広報実施</p> <p>イ 各種講習、会議及び機関誌等の資料による広報</p> <p>ウ 県警、弁護士会等関係機関・団体との連携による情報の収集と広報の実施</p> | | | ○ | ○ | ○ |
| 7 不当要求防止責任者講習事業 | (1) 責任者選任事業所の拡大 | <p>ア センターだより等の機関誌、各種講習・会議等における不当要求防止責任者講習制度の広報</p> <p>イ 県、県警及び弁護士会との連携</p> <p>ウ 民事介入暴力対策研修会における必要性の説明と広報</p> | | | ○ | ○ | ○ |
| | (2) 講習の充実 | ア 平成25年度における実施状況 | | | | | |

| | | | | |
|----------------|---------------------|---|---|---|
| | | <p>35回（うち公務員講習9回）1,771人受講（前年比-167人）</p> <p>イ 県警（OBを含む）、弁護士会等との連携による具体的内容の講義</p> <p>ウ 視聴覚教材の活用</p> | ● | ○ |
| 8 救済事業 | (1) 被害回復援助・民事訴訟等の支援 | <p>○ 実績なし</p> <p>県警及び被害回復アドバイザーとの連携による支援を必要とする被害者の把握と支援→被害者支援対策検討会の開催に向けた準備</p> | ● | ○ |
| | (2) 保護対策 | ○ 緊急通報装置の貸出し→4機 | | ○ |
| 9 少年指導委員研修事業 | (1) 研修会の開催 | ○ 5月13日 アバローム紀の国→48名参加 | | ○ |
| | (2) 少年指導委員活動への支援 | <p>ア 相談活動事業、研修事業等を通じた情報提供と連携の強化</p> <p>イ 県警（少年課）との連携と活動支援に向けた検討</p> | | ○ |
| 10 上記事業に附帯する事業 | (1) 反社情報の提供 | 賛助会員に対する反社情報の提供→現在8事業所 | ● | |
| | (2) 調査研究 | <p>ア 民事介入暴力対策研修会の開催(2/25)</p> <p>県警・和歌山弁護士会・当センター・ホテル旅館結婚式場暴排組織・損保防犯組織56名参加</p> <p>イ 暴力団等からの不当要求実態調査→不当要求防止責任者講習時にアンケートを実施</p> | ◎ | ○ |
| | (3) 表彰関係 | <p>ア 暴力団追放県民・市民大会における表彰(11/1)</p> <p>○ 近畿ブロック暴力追放功労者 武田 良嗣 氏、坂本 みや子 氏 紀の川市生活安全暴力追放推進協議会</p> <p>○ 和歌山県暴力追放功労者 荻田 一郎 氏、白浜観光協会</p> <p>○ 暴力団等排除優良企業顕彰 アクロナイネン株式会社 レンゴー株式会社和歌山工場</p> <p>イ 全国暴力追放運動中央大会における表彰(11/26)</p> <p>○ 金賞 中田 力 氏</p> <p>○ 銅賞 上芝 孝充 氏</p> <p>○ 団体表彰 新宮市暴力追放協議会</p> <p>○ 職員表彰 木村 靖 氏（少年指導委員）</p> | ◎ | ○ |

| | | | | |
|-----------------|----------------|--|--------|---|
| | | 林 好秀 氏 (警察OB) ○ 感謝状 和歌山県建設業暴力追放協議会 | | |
| | (4) 全国・他府県との連携 | ア 近畿ブロックセンター研修会(9/27)、全国センター研修会(2/18)への出席 イ 暴力追放岐阜大会(7/12)、同大阪大会(11/8)、同中央大会(11/26)への参加 | ● ● | |
| 11 センター 運営業務 | (1) 会議の開催等 | ア 定例会議 平成25年度第1回通常理事会(6/3) 平成25年度定時評議員会(6/25) 平成25年度第2回通常理事会(3/14) イ 決議の省略(みなし決議) 理事長及び専務理事の選定(4/1) 任期満了に伴う理事長の選定(6/25) 定款(第5条基本財産)の変更(9/6) 資金調達及び設備投資の見込み(3/18) | ◎ ● | ○ |
| | (2) 財政基盤の拡充 | ア 賛助会員の獲得 法人→286法人、957口 個人→45人、53口(6口未納) (H25年度新規 法人8、個人3) イ 寄附 和歌山県建設業暴力追放協議会 150万円 和歌山県警察共助会 100万円 (H25年度から11年間で1,080万円の寄附) | ● ● | |
| | (3) 適正経理 | ○ 税理顧問契約の継続(内藤会計事務所)と緊密な連絡調整 | ● | |

◎ 理事長出席 ● 理事長決裁 ○ 専務理事出席・専決